

典礼のしおり

0 Domingo N° 12

PANIB 発行 15-03-2026

四旬節 第四主日

この喜びの日曜日に、私たちは聖体祭儀に参加するために集っています。聖体からは、私たちの人生を照らし、身近な困っている人々に目を向けることを妨げる闇を払いのける光が発せられます。この祭儀は、私たちの盲目を癒し、信仰の目で世界の現実を見、判断できるようにしてください。イエスの導きに身を委ねるといふ決意を、喜びをもって新たにしよう。私たちを招いています。

入祭唱

神の民よ、喜べ。神の家を愛するすべての者よ、ともに集え。悲しみに沈んでいた者よ、喜べ。神は豊かな慰めであなたがたを満たしてください。

集会祈願

聖なる父よ、あなたは御子の苦しみと死によって、ゆるしの恵みをもたらしてくださいました。キリストを信じる人々が、信仰と愛に満たされ、主の過越を迎えることができましよう。聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

※ 朗読の解説

人間の判断基準にも、その見かけにも惑わされないようにに神のみ言葉を学びましょう。
み言葉は私たちの歩みを導き、私たちの観察をてらし、神のみ旨に合うように私たちを目覚めさせてくれます。

第一朗読（サムエル上 16・1b、6-7、10-13a）
サムエル記

「その日、主はサムエルに言われた。」
「角に油を満たして出かせなさい。あなたをベツレヘムのエッサイのもとに遣わそう。わたしはその息子たちの中に、王となるべき者を見いだした。」

彼らがやって来ると、サムエルはエリアブに目を留

め、彼こそ主の前に油を注がれる者だ、と思つた。しかし、主はサムエルに言われた。「容姿や背の高さを目を向けるな。わたしは彼を退ける。人間が見るようには見ない。人は目に映ることを見るが、主は心によつて見る。」

エッサイは七人の息子にサムエルの前を通らせたが、サムエルは彼に言つた。「主はこれらの者をお選びにならない。」サムエルはエッサイに尋ねた。「あなたの息子はこれだけですか。」「末の子が残っています。今、羊の番をしています」とエッサイが答えると、サムエルは言つた。「人をやつて、彼を連れて来させてください。その子がここに来ないうちは、食卓には着きません。」エッサイは人をやつて、その子を連れて来させた。彼は血色が良く、目は美しく、姿も立派であつた。主は言われた。「立つて彼に油を注ぎなさい。これがその人だ。」サムエルは油の入った角を取り出し、兄弟たちの中で彼に油を注いだ。その日以来、主の靈が激しくダビデに降るようになった。

答唱詩編 典 123〇1 〇3 〇4 (詩編 23・2+3、5、6)

先・主はわれらの牧者、

わたしは乏しいことがない。

全・主はわれらの牧者、

わたしは乏しいことがない。

神はわたしを緑のまきばに伏させ、

いこいの水辺に伴われる。

神はわたしを生き返らせ、

いつくしみによつて正しい道に導かれる。

全・主はわれらの牧者、

わたしは乏しいことがない。

あなたは はむかう者の前で、

わたしのために会食を整え、

わたしの頭に油を注ぎ、

わたしの杯を満たされる。

全・主はわれらの牧者、

わたしは乏しいことがない。

神の恵みといつくしみに

生涯伴われ、

わたしはとこしえに、

神の家に生きる。

全・主はわれらの牧者、

わたしは乏しいことがない。

第二朗読

使徒パウロのエフェソの教会への手紙

(エフェソ5・8―14)

「皆さん、」あなたがたは、以前には暗闇でしたが、

今は主に結ばれて、光となつています。光の子とし

て歩みなさい。光から、あらゆる善意と正義と真実が

生じるのです。何が主に喜ばれるかを吟味しなさい。

実を結ばない暗闇の業に加わらないで、むしろ、それ

を明るみに出さなさい。彼らがひそかに行っているの

は、口にするのも恥ずかしいことなのです。しかし、

すべてのものは光にさらされて、明らかにされます。

明らかにされるものはみな、光となるのです。それで、

こう言われています。

「眠りについでいる者、起きよ。

死者の中から立ち上がれ。

そうすれば、キリストはあなたを照らされる。」

詠唱

わたしは世の光。わたしに従う人はいのちの光を持つている。

福音朗読

ヨハネによる福音 (ヨハネ9・1―41、

または1・6―9、13―17、34―38)

福音の朗読者は聖書をお使い下さい。

信仰宣言

共同祈願

司・兄弟の皆さん、神が私たちの毎日の歩みを照らし導いてくださるよう祈りましょう。

1. 教会が善と正義と真実の永遠の守護者となり、世界にイエスの光を反映することが出来ますように。

全・主よ、わたしたちの生活を照らしてください。

2. 政府当局が、持続可能かつ、総合的な人間開発の追求と結びついて、私たちの共通の家を守ることに。

とに重点を置いた公共政策と取り組みを優先することが出来ますように。主に祈りましょう。

全・主よ、わたしたちの生活を照らしてください。

3. 洗礼において水と聖霊を通して生まれ変わり、私たちは光の子らとして、自らを捧げることが出来ますよう、主に祈りましょう。

全・主よ、わたしたちの生活を照らしてください。

司・2026年四旬節兄弟愛運動の祈りを交互に唱えましょう。

1・神よ、私たちの父よ、御子イエスにおいて私たちの間に住まれ、人間の尊厳の価値を教えてくださいました。

2・聖霊の導きのもと、すべての人が尊厳ある住まいを得られるよう尽力している全てのの人々とグループの方々に感謝致します。

1・私たちはあなたに懇願します。回心の恵みを私たちに与えてください。

2・より公正で、より兄弟愛に満ちた社会を築くために。

全・すべての人が土地と、住まいと、仕事を得て、いつの日か、あなたと共に、天国の住まいに住むことができますように。

アーメン。

奉納祈願

神よ、救いをもたらす供えものを喜びのうちにささげます。わたしたちが心をこめてこの祭儀を行い、世を救うキリストの奉獻に結ばれることができますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

拝領祈願

すべての人の光である神よ、栄光の輝きでわたしたちの心を照らしてください。いつもみ旨にかなう道を求め、心を尽くしてあなたに仕えることができますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。

アーメン。